

X-DX pitch企業 DXテーマについて

2024年9月17日時点

NDXP(新潟県DX推進プラットフォーム)

企業名

株式会社ことりや

登壇者

代表取締役社長 梶原 圭一郎 様

DXテーマ

- 長いビジョンを持った経営を行う為の、強い組織づくり及び、組織の仕組み化
- 受注業務におけるシステム化
- 業務効率化を目的としたライゼーションの実施
- 企業ブランディング、企業認知度・知名度を落とさない為の設計づくり

**取組みたい
イメージ****【事業/推進】**

- メール・電話・FAXでの受注業務の効率化を行いたい。(EC構築等含め)

【組織】

- 社員各個人が、利益や生産性について捉え、課題に対して打ち手を行う自発的な組織づくりを行いたい。
- 現在検討しているバックオフィス系SaaSツールの導入整理及び、従業員への浸透させる仕組みを設計したい。
- 各部署の組織連携や社内コミュニケーションが円滑に行う為の仕組みを設計・SaaSツールを導入したい。

【ブランディング】

- 「株式会社ことりや」と「消費者や取引企業様」とのブランドイメージの統一化や価値向上を行う仕掛けを構築したい。

企業名

水島鉄工株式会社

登壇者

代表取締役社長 南秀樹 様

DXテーマ

- DX版QCサークルの仕組化
- 若い人がDX進めやすい組織化を
- デジタル技術(AI等)を活用した省人化

**取組みたい
イメージ****【事業/推進】**

- 品質管理・品質検査について、AI等の技術を活用し、製品と図面の検査について省人化をしたい。
- 新潟1拠点から、全国から受注できる営業組織づくりを行いたい

【組織】

- 何歳でも働ける職場・組織づくりを構築したい。
- 現場代理人不足に伴う打ち手を講じたい。

【ブランディング】

- 地域住民に対して、世の中の生活を守っている「カッコイイ組織」としてのブランディング化を行いたい。
- 自社技術をPRし、営業・採用につなげたい。

企業名

株式会社栗田工務店

登壇者

代表取締役社長 栗田 浩 様

DXテーマ

- 企業文化として、経営と業務課題がリンクされ、経営課題・業務課題について自ら打ち手を講じる組織づくり
- 知識、経験を共有し、データを次の業務に活かせる仕組みをつくりたい。
- 分業から多能工へやマルチスキルを持った人材育成
- 業務の精度向上、効率化と移動時間の削減
- これまで行ってきた、デジタル化とアナログの箇所の非効率な部分がでてきたり デジタルとアナログの繋ぎで非効率が出て、最後どのように決着するか。

**取組みたい
イメージ****【事業/推進】**

- 社内プロジェクトの進捗状況の把握や、導入効果の評価・フィードバックができる組織体制を構築したい
- 総務・経理業務を1名で行っており、作業の効率化・自動化を図る取組を行いたい。

【組織】

- 現場から声が出る仕組みや解決の施策、フィードバック、意識醸成、変革が起きる組織づくりを行いたい。
- 日常業務と課題解決プロジェクトが両立できる組織作りを行いたい。（日常業務が便利になる感覚醸成）

企業名

株式会社ウスタ

登壇者

代表取締役社長 薄田 和輝 様

DXテーマ

- 自立的、相互の学び合いのあるイノベーション型の組織体制 リーダシップと人財育成
 - 新規事業を起点とした、事業部間連携の構築
 - 困ったときに課題解決ができるDXレンジャー(※)の育成
- ※DXレンジャー定義：お困りごとについて、アナログ・デジタル・マクロ・マイクロ視点で課題解決を行える人財

**取組みたい
イメージ****【事業/推進】**

- これまでの取引を行っているお客様などの情報を蓄積し、CRMを構築したい
- 上記を基にした、企業・地域プロモーション事業の強化・進展を図りたい。
- 学校事業の撮影・編集・校正確認など営業ワークフローにおける業務改善と生産性向上。

【組織】

- 自社・事業部のパーパスを基にした事業部・従業員への浸透及び、従業員個人のパーパスを構築したい
- DXレンジャーの育成に向けた全体像の設計・浸透の方法を構築したい

企業名

株式会社スリーピークス技研

登壇者

代表取締役社長 小山 公一 様

DXテーマ

- 製品の製造計画に伴う、生産性の把握
- 顧客接点の変化に伴う、デジタルマーケティング戦略の構築

**取組みたい
イメージ****【事業/推進】**

- 製造工程の進捗把握やリードタイムなどの把握をしたい。
- 製造の生産性の把握に向けた、製造日報の電子化及び、手作業の導線解析を行いたい。

【組織】

- 組織QCサークルを活用した、一人ひとりのレベルが上がり、PDCAが回る組織を目指し、人材育成の体系化及び、人事考課制度の構築を行いたい。

【ブランディング/プロモーション】

- 自社ブランドの認知を高めるための、WebやSNS等のPRの仕方について設計をしたい。
- 製品が専門化しており、顧客・消費者がどの商品を使用してよいかわからない状態にある為、商品を選びやすくできるようにしたい。また、顧客・消費者の商品利用についてリサーチしたい。

企業名

株式会社バイオテックジャパン

登壇者

代表取締役社長 江川 穰 様

DXテーマ

- 利益への関心を高め「生み出す組織にしたい」。そのために、従業員の一人一人が何を行うのかを明確にし、強みを活かす組織づくを行う。
- 研究・製造・販売の部署同士が、業務上で円滑なコミュニケーションが取れる状態を目指す。

**取組みたい
イメージ****【事業/推進】**

- 既存データを基にした、製販一体とした営業活動を行う仕組みづくりをつくりたい。
- 上記を基にしたデータの見える化を目指し、従業員への浸透及び活用ができる状態を取組みたい。

【組織】

- 従業員同士が業務上の円滑なコミュニケーションが取れる状態を目指し、「関係部署を踏まえたプロセスの視覚化」「従業員同士が、日常的に課題発見・共有できる仕組み化」「従業員同士の関係性の可視化」を取組みたい



NDXP®
Transform the future